

仙台市議会 政策報告

令和6年度 仙台市当初予算の概要

発行者
加藤和彦

仙台市青葉区愛子東六丁目7-45
TEL.022-392-7221
FAX.022-392-6176
<http://k-kazuhiko.com/>

令和6年3月

■概要

- 一般会計については、過去最大の規模。
- 企業会計を含む全会計の合計は、震災以降、引き続き1兆円超の規模。
- 「ひと中心のまちづくり」を世界に通じるステージへ、
「未来の担い手を育み、生き生きと学べる環境の充実」
「都市個性を生かした賑わい・活力の創出とグローバルな魅力の発信」
「安全・安心な暮らしを支え、自分らしく輝ける活躍を応援」
に予算を重点配分。

※詳細は次頁以降を参照

■全体予算規模

	令和6年度	令和5年度	増減額	前年度比
一般会計	6,481億円	6,147億円	+334億円	105.4%
特別会計	3,180億円	3,203億円	△23億円	99.3%
企業会計	2,575億円	2,541億円	+34億円	101.4%
合計	1兆2,236億円	1兆1,891億円	+345億円	102.9%

※一般会計における復旧・復興事業費は63億円

■目次

1. 令和6年度予算(案)の施策体系 …P1
2. 未来の担い手を育み、生き生きと学べる環境の充実 …P2
3. 都市個性を生かした賑わい・活力の創出と
グローバルな魅力の発信 …P3
4. 安全・安心な暮らしを支え、
自分らしく輝ける活躍を応援 …P4
5. 職員の意識と行政運営の改革 …P5

【凡例】

 : 令和6年度より新たに実施する事業

 : 令和6年度より事業内容を拡充等して実施する事業

※事業毎の額は、原則、万円未満切り捨て。

※本資料は新年度予算案のうち、主な事業等をまとめたもの。
取りまとめの関係上、当初予算案概要説明資料と柱の位置
づけ等が異なる場合がある。

「ひと中心のまちづくり」を世界に通じるステージへ

令和6年度予算案:6,481億円(令和5年度予算:6,147億円)

柱1 未来の担い手を育み、生き生きと学べる環境の充実(P2)

当初予算案:21億円

子育てが楽しいまち・仙台

- 妊婦健康診査費用助成の拡充(61)
- 不妊検査・不妊治療助成(124)
- 仙台こども財団運営(93)
- 男性育休取得奨励金(11)
- 子どもの遊びの環境の充実(19)
- 子どもの創造性を育むアウトリーチ(6)

子どもの状況や個性に応じた保育・教育環境づくり

- 特別支援保育環境整備(5)
- こども誰でも通園制度の試行(40)
- 児童館エアコン設置(86)
- 特別教室及び体育館空調等整備(617)
- 小学校35人以下学級の拡充(142)
- 在籍学級外教室「ステーション」(244)
- 学校外施設等への通学費等支援(7)
- 教育情報ネットワーク強化(69)
- 校務支援システムへのダッシュボード機能(11)
- 新たな学生フリーパス制度(477)

柱2 都市個性を生かした賑わい・活力の創出とグローバルな魅力の発信(P3)

当初予算案:78億円

まちの持続的成長に向けた挑戦の促進

- 地域中核企業輩出支援パッケージ(154)
- 仙台市×東北大学スマートフロンティア協議会(220)
- 農業新技術導入実証(9)
- 東北絆まつり及び関連プロモーション(282)
- 宿泊事業者人材確保支援(20)
- 国際相互交流の拡大プロモーション(29)

多くのひとを呼び交流を促すまちの魅力強化

- 国際会議開催支援(64)
- るーぶる仙台キヤッショレス決済導入実証(18)
- 勾当台・定禅寺通まちづくり(1,066)
- 一番町四丁目拠点性向上(7)
- 農業園芸センター宿泊・回遊モデル実証(20)
- 宮城総合支所庁舎等建替(10)

世界の防災や環境に貢献する「杜の都」

- 緑化フェアレガシーによる百年の杜づくり(5)
- 防災環境都市づくり推進(68)
- 脱炭素先行地域づくり(389)
- 事業者のゼロカーボン応援パッケージ(73)
- 家庭ごみ収集運搬最適化実証(8)
- 定禅寺通等食品リサイクル推進(11)

柱3 安全・安心な暮らしを支え、自分らしく輝ける活躍を応援(P4)

当初予算案:18億円

全ての人が自分らしく活躍できる環境づくり

- ダイバーシティ推進(40)
- 女性の活躍推進(3)
- 性の多様性理解促進・性的少数者支援(8)
- 障害理解普及啓発ポータルサイト構築(1)
- 障害者の芸術活動支援(2)
- 結婚新生活支援(77)
- 子どもの居場所づくり支援(12)
- サードプレイス開設(14)
- オンライン居場所支援(7)
- 被災者健康支援(2)

安全・安心で健康に暮らせるまちの実現

- 「健康の都 せんだい」推進(26)
- 総合的救急需要対策(63)
- 在宅医療推進支援(11)
- 介護人材確保(31)
- 仙台市流域治水推進モデル事業(89)
- 県地震被害想定へのアクションプラン策定(16)

職員の意識と行政運営の改革(P5)

当初予算案:5億円

- 人材育成推進計画の推進に資する研修(5)
- DX人材の確保・育成(11)
- デジタル化ファストチャレンジ(30)
- 「申請書セルフ作成支援システム」の拡充(25)
- 障害福祉事業関連事務の効率化(156)
- 業務改革(BPR)推進(49)

※当初予算案の記載は重点配分経費の合計 ※○新規、○拡充 ※事業は主なものを掲載(特別会計、企業会計含む)。事業名後の()内は事業費(単位:百万円)

未来の担い手を育み、 生き生きと学べる環境の充実

- 地域社会全体で子ども・子育てを支える「子育てが楽しいまち仙台」の実現に向け、切れ目のない子育て支援や遊びの環境の充実に取り組む。
- 子どもの成長と生き生きとした学びの基本となる、それぞれの状況や個性に応じた保育・教育環境の充実や教員の負担軽減を進める。

子育てが楽しいまち・仙台

拡 妊婦健康診査費用助成の拡充 6,180万円

妊婦の経済的負担の軽減を図るために、妊婦健康診査費用への助成額を引き上げるとともに、助成回数を拡充する。

新 不妊検査・不妊治療助成 1億2,411万円

早期かつ適切な不妊治療の開始を促すとともに、経済的な負担軽減のため、不妊検査及び不妊治療(先進医療)に要する経費への助成を行う。

新 仙台こども財団運営 9,374万円

子どもを中心とした社会づくりを目的に設立した仙台こども財団に対して、子ども・子育て支援事業に係る運営費等を助成する。

新 男性育休取得奨励金 1,162万円

男性の育児休業取得を促進するため、男性従業員が一定期間以上の育児休業を取得した企業へ奨励金を交付する。

拡 子どもの遊びの環境の充実 1,970万円

既存資源を活用した遊びの場の提供やプレーパークの普及に向けた支援・担い手育成、都心部の賑わい創出に資する遊び場の検討を行う。

新 子どもの創造性を育むアウトリーチ 604万円

幼児期から文化芸術に触れ合う機会を創出するため、幼稚園や保育所等にアーティストを派遣する事業を実施する。

子どもの状況や個性に応じた保育・教育環境づくり

新 公立保育所の特別支援保育環境整備 549万円

重度の障害がある児童等を受入れの対象とすることに伴い、公立保育所において備品購入、AED設置等の環境整備を行う。

新 (仮称)こども誰でも通園制度の試行的実施 4,053万円

就労要件を問わず時間単位で柔軟に保育施設等を利用できる新たな保育給付の創設を見据え、試行的事業を実施する。

拡 児童館遊戯室エアコン設置 8,685万円

暑さ対策のため、令和8年度まで計画的に遊戯室へのエアコン設置を行うとともに、設置までの間、リース機器等による応急対応を行う。

新 特別教室及び体育館空調等整備 6億1,768万円

増改築等における特別教室・体育館への空調設備に係る条件整理を行うとともに、特別教室等にルームエアコン等を3か年計画で整備する。

拡 小学校における35人以下学級の拡充 1億4,289万円

小学校1～5年生における35人以下学級編制を小学校6年生まで拡充するとともに、学級数の増加に伴う備品の整備等を実施する。

拡 在籍学級外教室「ステーション」の設置推進 2億4,416万円

担当教員を増員し、市立小学校10校に新設するとともに市立中学校35校(10校増)に拡充する。

新 学びの多様化学校・学校外施設への通学費等支援 756万円

学びの多様化学校に通う児童への就学援助・通学費支援を行うとともに、教育支援センター、フリースクール等に通う児童生徒への交通費支援を行う。

新 教育情報ネットワーク強化 6,956万円

1人1台端末を授業でさらに活用するなど、ICT教育を推進するため、ネットワーク全体の強化を行う。

新 校務支援システムへのダッシュボード機能の導入 1,116万円

様々な情報を1つの画面に集約・可視化できるダッシュボード機能を導入し、児童生徒の迅速な状況把握や効果的な施策展開に活用する。

新 新たな学生フリーパス制度 4億7,724万円

学生向けの移動支援を行うとともに公共交通の利用促進を図るため、新たな学生フリーパス制度を実施する。

柱2

都市個性を生かした賑わい・活力の創出と グローバルな魅力の発信

- 本市が持続的な活力を生み出し続けるため、地域企業の挑戦の後押しや国内外の交流人口拡大を意識した観光資源の充実を図る。
- 様々な個性や特徴に基づく各エリアの魅力強化・発信とともに、世界の防災や豊かな環境に資するよう、脱炭素の取組みや情報発信を強化する。

まちの持続的成長に向けた挑戦の促進

- 新 地域中核企業輩出支援パッケージ 1億5,463万円**
地域経済の牽引役となる「地域中核企業」の輩出に向け、各般の関連施策をパッケージ化し、重層的な支援を実施する。
- 拡 仙台市×東北大学スマートフロンティア協議会 2億2010万円**
産学官連携により、先端技術を活用したスマートシティの形成及び地域課題の解決に向け、先端的サービス創出と規制改革を促進する。
- 新 農業新技術導入実証 903万円**
スマート農業やサステナブル農業等の新技术を活かした農業生産を展開するため、大学等と連携してモデル農場を設置し、効果・検証を行う。
- 拡 東北絆まつり及び関連プロモーション 2億8,261万円**
前身の東北六魂祭から数えて三巡目となる「東北絆まつり」を仙台市で開催するとともに、関連プロモーションを実施する。
- 新 宿泊事業者人材確保支援 2,000万円**
観光需要の急速な回復に伴い顕著となっている宿泊事業者の人手不足の解消に向け、採用活動や外国人材の活用等へ支援策を講じる。
- 新 國際相互交流の拡大プロモーション 2,900万円**
航空会社等と連携した旅行商品造成や新規路線開拓に向けたトップセールスなど、インバウンドの拡大と仙台空港の利用促進を図る。

多くのひとを呼び交流を促すまちの魅力強化

- 新 國際会議開催支援 6,400万円**
市内で開催が検討されている国際会議への開催支援を行い、仙台・東北の魅力を国内外に向けて発信する。
- 新 るーぷる仙台キャッシュレス決済導入実証 1,846万円**
観光客の利便性向上のため、クレジットカード等を利用したキャッシュレス決済による新たな乗車サービスの実証実験を行う。
- 拡 勾当台・定禅寺通まちづくり 10億6,660万円**
市内中心部の賑わいや交流の創出に向け、勾当台公園及び周辺道路並びに定禅寺通エリアの再整備を進める。
- 新 一番町四丁目拠点性向上 750万円**
定禅寺通活性化や本庁舎建替え、勾当台公園再整備など大規模プロジェクトとの連動を図りながら、拠点性の向上や更なる賑わいづくりを進める。
- 新 農業園芸センター宿泊・回遊モデル実証 2,048万円**
せんだい農業園芸センターみどりの杜に、簡易的な宿泊施設を試行的に設置し、海浜エリアの回遊性やニーズ等を検証する。
- 新 宮城総合支所庁舎等建替 1,002万円**
老朽化する庁舎の建替について、地区の拠点機能強化を図るために基本構想を策定するとともに、宮城保健センター再整備も検討する。

世界の防災や環境に貢献する「杜の都」

- 拡 緑化フェアレガシーによる百年の杜づくり 518万円**
緑化フェア開催により培った市民協働による百年の杜づくりを次世代に繋ぐため、新たな担い手の育成や人材ネットワークの構築を図る。
- 拡 防災環境都市づくり推進 6,814万円**
「杜の都」の豊かな環境を活かしながら、多様化する災害にも強く、日常生活に防災と環境配慮が織り込まれた「防災環境都市」づくりを進める。
- 新 脱炭素先行地域づくり 3億8,910万円**
定禅寺通、泉パークタウン、東部沿岸エリアの一部で、業務ビルや住宅の脱炭素リノベーション等を推進し、脱炭素先行地域づくりに取り組む。
- 新 (仮称)事業者のゼロカーボンまるっと応援パッケージ 7,377万円**
事業所の窓断熱改修補助制度を創設するなど、本市の事業者向け脱炭素施策を拡充の上パッケージ化し、分かりやすく発信する。
- 新 家庭ごみ収集運搬ルート最適化実証 849万円**
将来の生活ごみ収集運搬体制のあり方を検討するため、デジタル技術を活用し、ごみ収集運搬の最適化を図るための実証を行う。
- 新 定禅寺通等食品リサイクル推進モデル事業 1,188万円**
定禅寺通等において、飲食店から排出される食品廃棄物のリサイクルを推進するモデル事業を実施する。

柱3

安全・安心な暮らしを支え、 自分らしく輝ける活躍を応援

- 国籍や年齢、性別、障害の有無などに関わらず、互いの個性を尊重するとともに、思い思いの活躍を応援する環境づくりに取り組む。
- 健やかで心豊かに暮らせる安全・安心なまちを目指し、医療・福祉・救急体制の充実と防災・減災の取組みを強化する。

全ての人が自分らしく活躍できる環境づくり

新 ダイバーシティ推進 4,000万円

個性や価値観を尊重し合う機運の醸成や多様な活躍の促進に向け、「(仮称)ダイバーシティ推進会議」による取組みの方向性等の検討を行う。

拡 女性の活躍推進 324万円

女性活躍機会の促進に関するイベント等の実施や企業等における女性の管理職等の登用に向けた啓発や人材育成支援を行う。

拡 性の多様性の理解促進及び性的少数者支援 840万円

性の多様性を尊重しあう環境づくりをさらに推進するため、パートナーシップ宣誓制度の導入や企業・市民の理解促進に向けた各種事業を実施する。

新 障害理解普及啓発ポータルサイト構築 199万円

新たにポータルサイトを構築し、各障害福祉事業間のつながりを生み出す「障害理解普及の入口」としての役割を持たせる。

新 芸術活動を通じた障害者の生きがいづくり 206万円

公募展への助成をするとともに、市役所本庁舎の仮囲いをアート展示に活用することで、市民への障害理解を図る。

新 結婚新生活支援 7,707万円

結婚して新生活を始める若い世代を対象に、新生活のスタートアップに要する家賃や引越費用等の補助を行う。

拡 子どもの居場所づくり支援 1,229万円

仙台市社会福祉協議会への補助により、子ども食堂運営団体へ経費を助成し、食事の提供を通じた居場所づくりと見守りを行う。

新 サードプレイス開設 1,428万円

課題を抱える家庭の小学生を対象として、基本的な生活習慣の習得等を目的とした支援を試行的に行う。

新 ひきこもり者・困難を抱える若者・不登校児童生徒向けオンライン居場所支援 726万円

オンラインの居場所を開設し、同じ悩みを抱える方同士の交流や専門職による個別相談を提供するとともに、学習支援も行う。

被災者健康支援 289万円

被災された方々の心身の健康状態を把握し、健康づくりや心のケアなど一人ひとりの状況に合わせたきめ細かな健康支援を行う。

安全・安心で健康に暮らせるまちの実現

新 PHRの利活用等による「健康の都 せんだい」の推進 2,604万円

PHRの利活用や未来型健康フォーラムの実施等により、市民の健康づくりを推進する機運醸成や健康づくりの環境整備を図る。

新 総合的救急需要対策 6,377万円

救急需要の増大に対応するため、救急隊の増隊や救急車の利用に関する広報、救急情報システムの機能強化等の取組みを総合的に進める。

新 在宅医療推進支援 1,150万円

本市の在宅医療の担い手を拡大し、もって医療の質の向上を図るため、在宅での療養生活を支える事業所への支援を行う。

拡 介護人材確保 3,192万円

将来にわたり介護サービスを安定的に提供できるよう、関係団体等との連携のもと、外国人材も含む多様な人材の確保を図る。

新 仙台市流域治水推進モデル事業 8,971万円

福田町エリアをモデル地区として、流域治水に資する様々な取組みの実践、実証を行い、その成果を他地区に展開することを目指す。

新 宮城県第五次地震被害想定を受けたアクションプラン策定 1,612万円

宮城県第五次地震被害想定調査において想定された最大クラスの地震・津波被害を軽減するための対策をまとめた行動計画を策定する。

職員の意識と行政運営の改革

○市民福祉の向上やイノベーションの創出に向けた施策を推進し、本市を新たなステージへと押し上げるため、DXをはじめとした様々な改革を図る。

職員の意識と行政運営の改革

新 第2期人材育成推進計画の推進に資する研修 568万円

本市の課題や情勢の変化に、臨機応変に対応する職員を育成するための研修を実施する。

拡 DX人材の確保・育成 1,105万円

DX推進や市役所業務の改善・効率化を成し遂げることのできる職員の育成を進めるとともに、外部人材の積極的な活用を行う。

拡 市民／来街者向けポータルの利便性向上 1億1,112万円

市民や来街者が、複雑な手続きなしに必要なサービスを利用できるよう機能拡張に向けた取組みを実施する。

拡 デジタル化ファストチャレンジ 3,000万円

早期に実現すべきデジタル化の取組みについて、現場担当課への伴走型の支援により、システムの導入から実装までを実施する。

新 AI-OCR導入 143万円

手書きの申請書類やアンケートのデータ化を行い、ペーパーレス化と職員の手入力業務の削減を図るため、AI-OCRを導入する。

新 DX実行支援 550万円

利用者目線での利便性の向上に資する窓口サービスのDXを実現できるよう、専門的知見を踏まえた提案及び支援に係る業務委託を実施する。

新 大容量クラウドストレージサービスライセンス追加 1,078万円

大容量のファイルの授受・共有ができるクラウドストレージサービスを利用するためのライセンスを調達し、事務の効率化・適正化等を図る。

新 コンビニ交付手数料減額に伴うシステム改修及びPR 595万円

証明書のコンビニ交付手数料を減額し、コンビニでの証明書取得を促すことにより、市民の利便性の向上や区役所等の混雑緩和を図る。

拡 「申請書セルフ作成支援システム」の拡充 2,548万円

「申請書セルフ作成支援システム」の増設及びオンライン事前入力機能の追加を行うことで、窓口での記載負担を更に軽減する。

新 現金・キャッシュレス決済一体型セミセルフレジ導入 773万円

区役所戸籍住民課等の窓口に現金・キャッシュレス決済双方に対応した、セミセルフ運用が可能なレジスターを導入する。

新 障害福祉事業関連事務の効率化 1億5,616万円

各区等の事務の本庁集約とデジタル技術活用による効率化を進め、負担を軽減することで、適正な事務執行と市民サービスの向上を図る。

拡 業務改革(BPR)推進 4,972万円

業務の効率化、適正事務の確保、事務に係る経費削減等を目的として、新たに支出関連事務に係る業務改革支援を行う。

新 要介護認定効率化 4,108万円

要介護・要支援認定に係る認定調査業務において、認定調査システムを導入し、デジタル化による業務効率化及び業務負担の軽減を図る。

新 デジタル技術活用等による税務事務の業務改善 1,200万円

度重なる制度改革により複雑化する税務事務において、現状分析や課題抽出を行い、ICTツール導入による事務処理の効率化を図る。